

# 派遣報告書

令和5年3月29日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会  
(代表) 議員 米田 勝彦

次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

## 記

- 1 派遣期間  
■令和5年3月23日（木）から令和5年3月24日（金）まで
- 2 派遣先  
■東京ケアウイーク '23（会場：東京ビッグサイト）
  - ①介護施設産業展
  - ②次世代介護テクノロジー展
  - ③超高齢社会のまちづくり展
  - ④介護予防総合展
- 3 視察（調査）議員名  
■米田 勝彦
- 4 派遣目的  
■高齢化社会に対応する先端技術を視察し、市政に反映するため。
- 5 視察の経過及び感想  
■別紙「行政視察調査報告書」
- 6 添付書類  
■面会者名刺（写し）  
■視察先提供資料（パンフレット等）

要した経費：1人合計 62,540 円

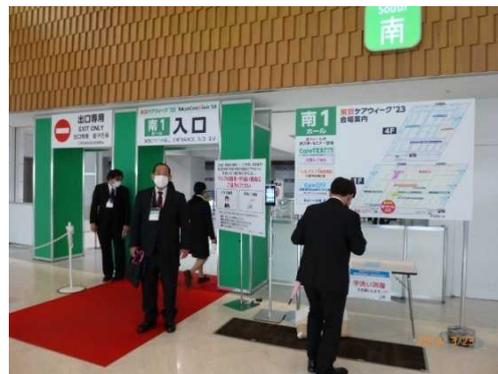
別紙

# 行政視察調査報告

令和5年3月23日(木)～24日(金)

## 会場入口

- 視察先 : 東京ケアウィーク'23
- 会場 : 東京ビッグサイト南展示棟
- 介護・健康から先端技術・まちづくりまで、出展社約331社による高齢者の生活を支援するための商品・サービスが東京ビッグサイトに集結



- 4つの専門展で構成されています。
  - ・介護施設産業展
  - ・次世代介護テクノロジー展
  - ・超高齢社会のまちづくり展
  - ・介護予防総合展

## 会場内



## 介護施設産業展

- 介護食  
形は、実物通りだが、食べると、とろける。

- 介護食  
噛めない方でも、食事を楽しめる。



## ■ 介護職員勤務ソフト



## ■ 配膳ロボット



# 次世代介護テクノロジー展

## ■ 尿漏れ感知センサー(名刺大)



- おむつに貼り付ける
  - ・ 布団の上から、直接センサーを当てて、感知する。
  - ・ 他のメーカーの感知システムと組み合わせれば事務所にいても尿漏れを知ることができる。
  - ・ 1個100円以下にしたい、とのこと。
  - ・ 厚労省の補助金がつくようにしたい、とのこと。

## ■ 見守システム

- ・ 徘徊防止
- ・ ナースコール
- ・ 防犯



## ■ 介護支援ロボット



- ・ 厚労省の補助金の対象。
- ・ ベッドから移動するときに利用する。
- ・ 介護士1人で対応できる。
- ・ 介護士の腰を痛めることが少ない。

## 超高齢化社会のまちづくり展

### ■ 電気ポット

- ・ 田舎のお年よりがポットを、利用した、しない、で都会に住む家族が高齢者の生活状況を把握できる。



### ■ 電動車椅子



## 介護予防総合展

### ■ 機能訓練機器

- ・ 少ない負荷で、筋肉を付けることができる。
- ・ 負荷は、その人に合わせて、自動でセットされる。
- ・ レバーを、早く押せば、負荷は重くなり、ゆっくり押せば、軽くなる。



### ■ 機能訓練機器

- ・ ベルトで、体を支える
- ・ 宇宙遊泳のような感覚で、身体を動かすことができる。



## 視察の感想

- 少子化、核家族化、人口減、様々な要因により高齢者だけで生活する状態が増えてきました。
- こうした高齢者をサポートする体制が、整ってきた、とこの度の視察で、実感できました。
- 介護する側、介護される側、それぞれが、人間らしく、生活し、生きることができる、社会が求められます。
- 介護テクノロジーは、それを実現する一助となります。
- 倉吉が、名実ともに全国的に住みよいまちになるためには、高齢化社会に対応する先端技術を取り入れたまちづくりを進める必要があると、思いました。